

講師紹介

館村 卓(たちむら たかし) 先生

元大阪大学大学院歯学研究科 高次脳口腔機能学講座 准教授。

臨床及び研究を通じて得られた見地を、広く社会に還元することを目的とする

一般社団法人『TOUCH』理事長。また、日本摂食嚥下リハビリテーション学会の評議員でもある。

主な著書に「摂食嚥下障害のキュアとケア」、「摂食嚥下リハビリテーション」や「神経・筋疾患・摂食障害とのおつきあい」など多数。

東北大学大学院非常勤講師，徳島大学大学院非常勤講師，岡山大学歯学部非常勤講師，奈良県立医科大学非常勤講師，京都光華女子大学招聘教授、(社)日本口腔外科学会専門医・指導医、日本顎顔面補綴学会専門医、日本摂食嚥下リハビリテーション学会 評議員、日本顎口腔機能学会 評議員、日本顎顔面補綴学会 理事、全国老人保健施設協会 施設運営部会委員、日本リハビリテーション病院施設協会 口腔ケア委員

著書：

臨床の口腔生理学に基づく摂食・嚥下障害のキュアとケア 医歯薬出版- 2009/7/1

口蓋帆・咽頭閉鎖不全その病理・診断・治療 医歯薬出版 - 2012/1/1

生活参加を支援する 口腔ケアプログラムの作り方 永末書店- 2016/9/13

神経筋疾患 摂食嚥下障害とのおつきあい 共著 (全日本病院出版会) 2007/9

摂食嚥下リハビリテーション 共著 (医歯薬出版) 2016/9 等

佐々木 勝忠(ささき かつただ) 先生

奥州市国保衣川歯科診療所前所長

10年ほど前から急性期病院のNST(栄養サポートチーム)回診に参加。栄養評価の重要性に着眼。介護施設でもミールラウンドを実践。口から食べることの重要性を啓発し続けてきた。

現在、週2~3日衣川歯科診療所で歯科診療、毎週1回夕方国保総合水沢病院で入院患者の口腔回診、月2日西和賀町立西和賀さわうち病院で病棟回診・特養回診・歯科診療、月2日開業歯科医院で訪問歯科診療、他自宅での農作業に従事

岩手医科大学歯学部非常勤講師、岩手県歯科医師会嘱託研究員

著書：

「予防歯科・成功への道」共著 デンタルダイヤモンド社 2001

「医療連携による在宅歯科診療」共著 ヒョウロン 2008.5

「地域リハビリテーション」共著 Vol.3、No.8、2008.8

「地域医療の新たな展開」共著 8020財団 2009.10

「健康寿命を延ばす歯科保健医療」共著 医歯薬出版 2009.11

「歯科に関わる診療報酬・介護保険改定を考える」共著 ヒョウロン
2017.10 (月刊『日本歯科評論』特集号発刊予定)